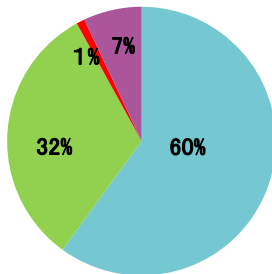


## □ トピック □ 昆虫異物



■ 飛翔昆虫 ■ 歩行昆虫  
■ 動物類 ■ その他

弊社の昆虫などの動物検査の結果(2013.4~2014.3)

気温が温かくなるにつれ、昆虫の活動も活発になる時期となりました。昨年从今年に入り、製品に昆虫が混入していたというニュースがしばしば取りあげられ、社会の関心が高まっているように感じます。

さて、左図は弊社で行っている昆虫などの動物検査の結果を表しています。1番多いのは飛翔昆虫で、中でも特に多いものは、クロバネキノコバエやユスリカです。クロバネキノコバエは緑地帯、ユスリカは水域地帯等に生息していますが、光や熱などに誘引されたり、施設内の圧力が陰圧になっていたりすることでドアやシートシャッター、天井等の隙間から屋内に侵入する可能性があります。私たちからみると密閉空間に感じる場所でも、昆虫から見ると十分自由に出入りできる空間が建物には存在しています。

このことから、屋内発生だけでなく屋外発生 of 昆虫にも気を配り、昆虫の侵入している隙間を閉塞するなどの防虫対策を見直してみてもどうでしょうか。

## □ お知らせ □ インセクトガードブラシ

わずか2~3mmの隙間でも小さい昆虫などにとっては十分な侵入経路となります。その隙間を閉塞するための資材として、IG(インセクトガード)があります。シャッター、鉄扉、マンドア、窓などに生じている隙間を**開閉できる状態**のまま閉塞できることが特徴的です。IG資材の種類には①毛足の長いIGブラシ、②弾力性のあるIGパッキン、③毛足の短いIGパイルがあります。実際に侵入源にIG資材を取りつけることで、昆虫の捕獲数は確実に減少します。IG資材取り付け作業以外にも様々な施工を行っていますので、お困りのことがありましたらご相談ください。



シャッター上部IGブラシ(平)使用



シャッター側面IGブラシ(曲)使用



シャッター底部IGパッキン使用



マンドアIGパイル使用

## □ 豆知識 □ ホタルの光

早いところでは、5月の月末からホタルを見ることが出来ますね。ホタルは光るといふイメージがありますが、光らないホタルのほうが多いことをご存知でしょうか？私たちが見ることができるホタルの中で光るのはゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタルの3種類くらいです。また、発光間隔も気温が高いと短くなります。ホタルは綺麗な水がないと育たないとよくいわれますが、幼虫の間を水の中で過ごすのはゲンジボタル、ヘイケボタルの2種類くらいで、ほとんどは陸生のホタルが多いです。

では、どのようにホタルは光っているのでしょうか？ホタルは、発光細胞内に存在する発光素ルシフェリンと酵素ルシフェラーゼ、ATP(アデノシン-三リン酸)やマグネシウムイオンが気管から供給される酸素によって化学反応を起こし、光を発する仕組みになっていると言われています。

このように様々な昆虫類の仕組みについて調べてみるのもおもしろいかもしれませんね。



ホタル



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社: 岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点: 大阪, 姫路, 岡山, 倉敷, 福山, 広島, 高松, 松山  
関東(市川)